

福祉環境委員会記録

令和元年6月4日(火)

15時45分～16時32分

第1委員会室

(委員)柳楽委員長、上野副委員長、村武委員、布施委員、芦谷委員、田畑委員、澁谷委員、
西村委員

(議長・委員外議員)西川議員、牛尾議員、野藤議員

(事務局)新開書記

議 題

1 政策討論会について

政策討論会で福祉環境委員会が提案する内容について、提言(案)の校正を行った。

2 その他

次回開催日 令和元年6月11日(火)13:00から第1委員会室

【以下詳細は会議録のとおり】

【会議録】

(開 議 15 時 45 分)

柳楽委員長

福祉環境委員会を開催いたします。出席者は8名で定足数に達しておりますので直ちに会議に入ります

1 政策討論会について

柳楽委員長

本日は昨日の委員会の続きで政策討論会の提言(案)の修正を行っていききたいと思います。

(以下、提言(案)資料をもとに校正作業、自由討議)

柳楽委員長

最初に戻るような発言になるのですが、今回短い期間で、認知症と介護予防についての政策に取り組もうとしたのですが、これはちょっと難しいなあと思います。認知症だけに絞った方がいいのではと思うのですが。

(「その方がいい。」という声あり。)

柳楽委員長

今の段階で、あまり介護予防の部分の提言というのは、入っていないと思うのです。認知症と絡めての意見はあると思いますが。

西村委員

琴浦の説明資料を読んでも、認知症の理解と早期発見で良いのではないかと思う。委員長が言われるように介護予防まで広げないとするのであれば、提言(案)タイトルの介護予防の充実をカットしてはどうか。

柳楽委員長

介護予防の部分は、もっと調査や研究をしてからではないと提言まで行かないのではないかと思う。

村武委員

タイトルは、健康寿命につながる認知症予防と早期発見では。

柳楽委員長

受講後の認知症サポーターについてですが、受講するだけでなく、実践に役立つようなことですよね。いざ自分が認知症の人に会った時に対応ができるかとか。地域の支えあいとして見守りだったりとか。体制につなげられるだとか。

布施委員

認知症のキャラバンメイトが25人くらいおられるのだけれども、認知症サポーターの再講座をしていって、より理解をしていないと難しいということは、執行部も言われた。そのことは、フォローアップがされていないということではないのかな。キャラバンメイトさんが中心に認知症サポーターの再受講が必要だと。

柳楽委員長

その文言は次回の宿題ですね。他のところでも何か具体策があれば考えてきてください。それでは、本日修正したところを直して、後日送ります。

澁谷委員

私が原案を考えた条例も審査してもらわないと、8月には法令審査会に諮って9月議会に出したい。

柳楽委員長

次回の委員会は、6月11日の午後1時からでどうでしょうか。
(「了解しました」)

柳楽委員長

以上で福祉環境委員会を終了します。

(閉 議 16時32分)

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

福祉環境委員長 柳楽 真智子 ㊞